



有徳だより

自由と規律

令和5年度 第21号 発行：東京都板橋有徳高等学校 定時制 教務部

令和5年4月28日発行

第17回入学式 4月7日（金）

令和5年4月7日（金）、新入生4名と保護者の方々を迎え、板橋有徳高校定時制課程の入学式が挙行されました。

今年度の入学式は、3年ぶりに新型コロナウイルス感染症の影響を受けずに制限がない状態で実施されました。マスクの着用義務もなく、来賓も多数出席され、近年の入学式にも増して、新入生の晴れやかな顔と式典の厳かな雰囲気が会場にありました。

4名の新入生は緊張や不安もあったことと思いますが、それでもしっかりと担任の先生の呼名に返事をし、起立・礼・着席等の動作を行っていました。校長先生からの入学許可により、全校生徒数が42名となりました。数年前に比べると生徒数はとても少なくなりましたが、その分一人一人が活躍して、板橋有徳高校をこれまで以上に盛り上げてほしいと思います。

新入生代表のMくんの「誓いのことば」の中には、「これからこの板橋有徳高等学校で過ごす四年間、勉学、交友関係、学校行事などに積極的に取り組み、今までに経験しえなかった事をたくさん経験し、人間的にも大きく成長したいと思っています。また、支えて下さる全ての方々への感謝の気持ちを忘れずに、楽しい高校生活を送っていきたいと思います。」という言葉がありました。限りある高校生活で何をするか、何を考えるかは、本当に皆さん次第です。校長式辞の中にも、「失敗の中からこそ成功は生まれる」という話や「相手のいいところを見つけることがいい関係をつくるためには大切」という話がありました。失敗を恐れず、今だからこそできることに勇気を出してチャレンジしてみてください。うまくいかないこともあるかもしれませんが、そこにはきっと成功に結びつくヒントや学びがあるはずです。教員一同、皆さんを全力で応援します。

在校生の皆さん、進級おめでとう！

新入生の皆さん、入学おめでとう！

定時制課程一同



新入生



校長式辞



ちか
誓いの言葉

新入生・在校生の皆さんへ 定時制教員一同

<管理職>

【校長 長嶋先生より】

「一期一会」は日本独自の表現です。英語では、似たようなニュアンスで once-in-a-lifetime chance と言います。たった一度の高校生活、仲間との素敵な出会いを大切にしてください。

【副校長 小平先生より】

人生の中で、高校生でいられる期間は限られています。毎日の授業、部活動を全力で取り組みましょう。卒業するときに、「充実した学校生活だった」と思えるよう、一日一日を大切に。

<教務部>

【保健体育科 T先生より】

「人と比べず、過去の自分よりどれだけ進歩したか」を大切に日々過ごしましょう！
たくさん学んで、たくさん体を動かして、たくさん自分を成長させよう！

【理科 O先生より】

入学当初の気持ちを忘れず、卒業に向かって学校生活を送ってください。卒業後、「そこそこよかったな」と思えれば良いと思います。

【英語科 T先生より】

「やってみようかなあ…どうしよう？」って悩んでいる時間があるなら、ぜひ、挑戦してみてください。失敗してもOK。一人前になって社会に出るまでに積み重ねた経験が多ければ多いほど、自信につながるから。

【国語科 I先生より】

「自分が努力することに意味を見出せるかどうか」自分を前向きに生きる上でとても大事だけれど、見出すためには、「努力してよかった」と思えた経験が大切です。その経験をするための、高校生活。応援します。

<生活指導部>

【保健体育科 Y先生より】

**自分が「やりたい！」とおもったことは、勇気を持って「やってみる」ことが大切です。
周りに何を言われようと自分で責任を負う覚悟があるなら「やってみて」ください！！**

【数学科 U先生より】

やりたいことばかりではなく、やりたくないこともあるでしょう。でも、何事も楽しんだもの勝ちです。楽しんでやれば、やって良かったに変わるかもしれませんよ！色々楽しんでください☆

【保健室 K先生より】

私は有徳定を気に入っている 面白人間がいっぱいだからだ 生徒も先生も温かくて面白い
だから辛いことも乗り越えられる
これからもよろしく！

【相談室 M先生より】

自分らしく、
高校生活を送って下さい！！
応援しています ♪♪

<進路指導部>

【国語科 S先生より】

高校生活は、人生の中で一番輝き、さまざまなことに挑戦できる期間であると思っています。まずは一歩踏み出して、楽しんでみましょう。応援しています。

【地理歴史・公民科 H先生より】

少しの好奇心と疑問で、人生楽しくなります。
「とりあえず、やってみるか」の気持ちを大切に日々生活してみてください！